

臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 悪性腫瘍の胸膜胸壁播種あるいは腹膜腹壁播種に対する放射線治療に関する観察研究
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院 放射線科 (研究責任者)石橋 直也
＜研究期間＞ 承認日 ～ 西暦 2021年 12月 31日
＜研究の目的と意義＞ 悪性腫瘍からの胸膜胸壁播種(転移)あるいは腹膜腹壁播種(転移)は時として腫瘤を形成し周辺組織に浸潤し疼痛や出血を引き起こすことがある。Computed tomography (CT) など画像検査でこの腫瘤が同定できれば症状緩和のために局所に放射線治療が行われることがある。しかし胸膜胸壁播種あるいは腹膜腹壁播種に対する放射線治療の効果や最適な照射線量に関するまとまった報告は今までにない。そこで我々は当院で悪性腫瘍からの胸膜胸壁播種あるいは腹膜腹壁播種に対して放射線治療を行った症例について放射線治療を行った目的と照射線量と治療効果について調べる。本研究の結果によっては胸膜播種あるいは腹膜腹壁播種に対する放射線治療の意義が判明する可能性がある。
＜利用する試料・情報の項目＞ 過去に悪性腫瘍からの胸膜胸壁播種(転移)あるいは腹膜腹壁播種(転移)に対して放射線治療を行った患者さんについて臨床情報やCTの画像データ
＜対象となる患者さん＞ 2011年1月1日～2019年8月31日の期間に当院で悪性腫瘍からの胸膜胸壁播種(転移)あるいは腹膜腹壁播種(転移)に対して放射線治療を開始した方
＜研究の方法＞ 過去に悪性腫瘍からの胸膜胸壁播種(転移)あるいは腹膜腹壁播種(転移)に対して放射線治療を行った患者さんについて臨床情報やCTの画像データと治療効果について検討する。
＜お問い合わせ窓口＞ 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町30-1) 放射線科 氏名:石橋 直也 電話:03-3972-8111 内線:(医局)2553 (PHS)8648